

機関誌オンライン化の検討開始について

下図は2012年度から2021年度までの学会の経常収益と経常費用の推移を表したものです。好調だった2012年度から2014年度に比べ、2019年度では主に会費収入の減少のため経常収益が約500万円減少し、経常費用は800~1,000万円増加しています。経常費用の増加については各事業項目での増加が見られます。

このような状況下で、2020年度、2021年度ともに1,000万円以上の赤字予算を組まざるを得ない状況でした。2020年度については、新型コロナウイルス感染防止のために、活動に伴う支出面が縮小したこと、事業継続のための補助金を獲得したことにより1,400万円の赤字を縮小することができました。2021年度からは副賞金を0にしたことおよび海外派遣補助を取りやめたことで予算の赤字額を削減しましたが、抜本的な改革が必要な状況であることは疑いようがありません。

2019年度の事業区分ごとの収支において、機関誌の発行は費用が年間約1,200万円かかる大きな事業です。このうち冊子体の印刷と製本および発送の費用が約50%を占めています。一方、機関誌を毎月発行し、ORに関する興味深い話題を届けることは会員サービスの大きな柱です。これを継続しながら少しでも学会の収支を改善するために、理事会では、機関誌の紙媒体での作成を中止し、発行形態を学会ホームページにおける電子ファイル掲載というオンライン化にまとめる検討を始めました。新しいホームページにバックナンバーが掲載されていますので、ご覧いただくとありがたく存じます。

<https://orsj.org/corsj-backnumber>

(会員限定ページの閲覧には、ユーザ名とパスワードの入力が必要です。)

早期のオンライン化を目指しておりますので、機関誌オンライン化についてご意見をお持ちの方は、学会ホームページの

「学会だより」<https://orsj.org/announce>

の「機関誌オンライン化について」よりご意見をご投稿ください。

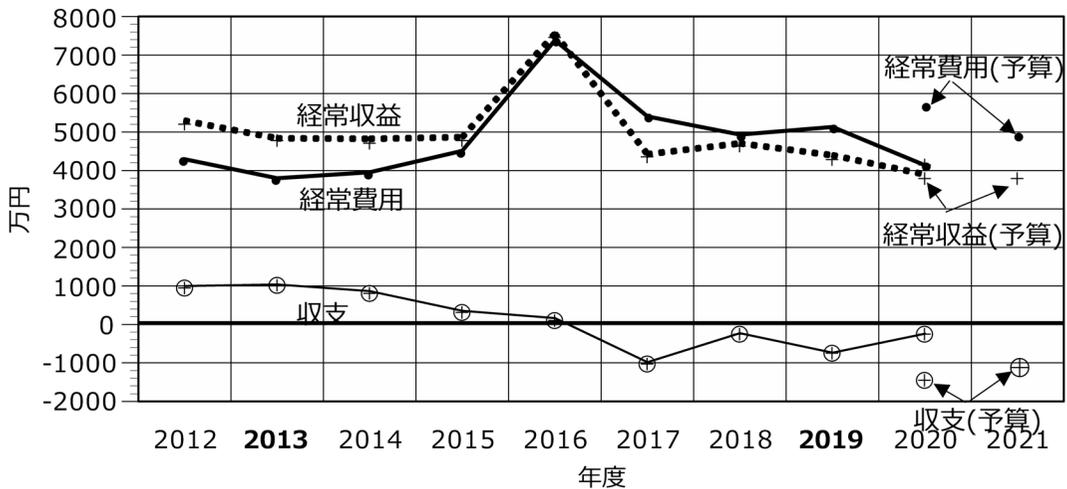


図 2012年度から2020年度の学会収支の推移 (2020年と2021年は予算も)

機関誌お知らせコンテンツの学会新ホームページへの移行

これまで機関誌に、「学会ニュース」「学会だより」の形で学会のさまざまなお知らせに関するコンテンツを掲載してきました。今後は、事務局からのお知らせや研究部会・研究発表会などの案内は、速報性を重視して学会の新ホームページへ移行します。（適宜、メーリングリストやメールマガジンによるお知らせも行います。）これには、機関誌の電子化検討に伴って、機関誌自体のボリュームを少しでも削減したいという意図もあります。

移行作業は、コンテンツごとに都度、関係者の方々と調整しながら進めています。移行期には会員の皆様にご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解の程よろしくお願いいたします。

OR学会事務局
〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F TEL: 03-3851-6100 FAX: 03-3851-6055 E-mail: jimukyoku@m.orsj.org *メールアドレスが変わりました。 各種変更はマイページをご利用ください。変更できない項目や退会届はメールにてご連絡ください。